

## 教員のための理科実験スキルアップ講座（生物分野）

～ベテラン教師による実践的理科実験極意の伝授～

### 参加者募集のお知らせ

公益財団法人 日本科学技術振興財団  
人財育成部

公益財団法人日本科学技術振興財団と「青少年のための科学の祭典」全国大会実行委員会では、今年も、理科を教える教員の理科指導力の向上を目指した「教員のための理科実験スキルアップ講座」を企画しました。

本講座は、豊富な経験と、確かな理論的裏打ちや細かな実験演示のテクニックをもっている科学の祭典全国大会の実行委員の先生方が講師を務めます。授業や社会教育活動で、すぐに役立つ実践的な理科実験の講習会です。

小学校や中学校で理科を担当している教師の方や、科学教室等の実施に携わっている方、教員を目指す学生の方も、ベテラン教師による実践的理科実験の極意を伝授いたしますので、奮ってご参加くださいますようお願いをしております。

今年は、8月(第1回)と11月(第2回)に、それぞれ4つの分野の講座を実施いたします。なお、第1回と第2回の内容は異なります。第1回の実施日時は以下のとおりです。

- ・8/10（土） 生物：10:30～12:15、化学：13:30～15:15
- ・8/11（日） 地学：10:30～12:15、物理：13:30～15:15

### 生物分野（第1回）について

|       |  |   |
|-------|--|---|
| 日 時   | 令和元年 8月10日（土）10:30～12:15   |   |
| 場 所   | 科学技術館 6F 実験工房（東京都千代田区北の丸公園 2-1）<br>※地図はこちらをご参考下さい。 <a href="http://www.jsf.or.jp/access/map/">http://www.jsf.or.jp/access/map/</a>   |   |
| 主 催   | 「青少年のための科学の祭典」全国大会実行委員会<br>公益財団法人 日本科学技術振興財団   |   |
| 対 象 者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校や中学校で理科を担当している教師の方で、理科実験の指導力アップを目指している方や、実験結果を理論的に正しく理解したい方。</li> <li>・科学教室の講師を目指している方で、実験指導の極意を勉強したい方。</li> <li>・教員を目指している学生の方など。</li> </ul> |   |
| 募集人数  | 20名程度（申込順となります。定員になり次第、締め切りとします。）  |   |
| 参加費   | 生物分野のみ参加の場合：1,000円（消耗品代、保険代等として）<br>※午後の化学分野も受講される場合は、2講座分の参加費を1,500円とします。   |   |
| 申込方法  | 別紙「教員のための理科実験スキルアップ講座（生物分野）参加申込書」にご記入の上、下記方法（EメールまたはFAX）でお送り下さい。   |   |
|       | Eメール   | URL <a href="http://www.kagakunosaiten.jp/convention/pdf/20190810-1.pdf">http://www.kagakunosaiten.jp/convention/pdf/20190810-1.pdf</a> からダウンロードし、必要事項をご記入の上、E-mail: <a href="mailto:saiten@jsf.or.jp">saiten@jsf.or.jp</a> までお送り下さい。 |
|       | FAX  | 必要事項を記入の上、03-3212-8449 に送信してください。   |
| 締め切り  | 令和元年 8月5日（月）（必着）   |   |
| 申込結果  | 随時お知らせします。   |   |

※本事業は公益財団法人東京応化科学技術振興財団の科学教育の普及・啓発助成を受けております。

## 〔講座の概要〕

軟体動物（二枚貝と巻貝）の解剖と観察

## 〔講座に対応する学習指導要領の内容〕

新中学校学習指導要領 理科

1年生

(イ) 生物の特徴と分類の仕方について

④ 動物の体の共通点と相違点 身近な動物の外部形態の観察を行い、その観察記録などに基づいて、共通点や相違点があることを見いだして、動物の体の基本的なつくりを理解すること。また、その共通点や相違点に基づいて動物が分類できる

ウ アの (イ) の ④については、脊椎動物と無脊椎動物の違いを中心に扱うこと。脊椎動物については、ヒトや魚を例に、体のつくりの共通点としての背骨の存在について扱うこと。また、体の表面の様子や呼吸の仕方などの特徴を基準として分類できることを扱うこと。無脊椎動物については、節足動物や軟体動物の観察を行い、それらの動物と脊椎動物の体のつくりの特徴を比較し、その共通点と相違点を扱うこと。

2年生

3) 生物の体のつくりと働き 生物の体のつくりと働きについての観察、実験などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。ア 生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。

イ 身近な植物や動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現すること。

〔講座のねらい〕

- (1) 二枚貝の「ハマグリ」や外来種である「ホンビノスガイ」を解剖することにより二枚貝の外部形態の内部形態の仕組みとはたらきを知る。
- (2) 巻貝である「アカニシ」を解剖して内部形態の仕組みを知りパープル腺を取り出す。
- (3) そのほか、軟体動物の体について脊椎動物と比較する。
- (4) 解剖実験の是非について考える。

## 〔第2回目の講座の予定〕

- ・ 11/23 (土・祝) 物理：10:30～12:15、化学：13:30～15:15
- ・ 11/24 (日) 地学：10:30～12:15、生物：13:30～15:15

## 〔申込・問合せ先〕

公益財団法人 日本科学技術振興財団 人財育成部 科学の祭典事務局  
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2-1  
TEL：03-3212-8447 FAX：03-3212-8449 E-mail：saiten@jsf.or.jp

FAX : 03-3212-8449 or E-mail : saiten@jsf.or.jp

## 第1回 教員のための理科実験スキルアップ講座 参加申込書

※□となっているところは、該当するところにチェックまたは■としてください。

「教員のための理科実験スキルアップ講座」の募集案内および個人情報の取り扱いについて、同意の上で参加申し込みします。 □ 同意します。(必ずチェックしてください)

※参加が出来なくなった場合には必ず事務局へ連絡してください。キャンセル待ちの方に案内をさせていただきます。受講を希望されている方に参加の機会をお譲りください。

●参加を希望する分野にチェックを付けてください。

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 生物分野 令和元年 8 月 10 日 (土) 10 : 30~12 : 15 |
| <input type="checkbox"/> | 化学分野 令和元年 8 月 10 日 (土) 13 : 30~15 : 15 |
| <input type="checkbox"/> | 地学分野 令和元年 8 月 11 日 (日) 10 : 30~12 : 15 |
| <input type="checkbox"/> | 物理分野 令和元年 8 月 11 日 (日) 13 : 30~15 : 15 |

●参加を希望する方の情報を記入してください。

|                          |   |
|--------------------------|---|
| フリガナ                     |   |
| 氏名                       |   |
| 自宅住所<br>(保険加入のため<br>要記入) | 〒 |
| 勤務先名称                    |   |
| TEL (□自宅 □勤務先 □携帯)       |   |
| FAX (□自宅 □勤務先)           |   |
| E-mail (□自宅 □勤務先)        |   |
| 通信欄 :                    |   |

※個人情報保護については、次頁の「個人情報の取り扱いについて」およびホームページをご確認ください。

※E-mail で申し込む場合は、添付するファイルにパスワードを付けて送付してください。なお、パスワードのお知らせは、別のメール (後のメール) でお知らせください。

※パスワードの付け方がわからない場合は、FAX で申込みください。

# 個人情報の取り扱いについて

「青少年のための科学の祭典」事務局を公益財団法人日本科学技術振興財団 人財育成部内に置き、提供いただいた個人情報は当財団の定める「個人情報保護方針」に基づき、下記のように取り扱います。「教員のための理科実験スキルアップ講座」への参加者の皆様には、下記内容に同意の上、書類への記入をお願いいたします。

## 1. 個人情報の管理者について

ご提供いただいた個人情報は以下の者が適正に管理いたします。

公益財団法人日本科学技術振興財団 個人情報保護管理者 吉田 忍  
個人情報取扱部門責任者 植木 勉  
連絡先電話番号 03-3212-8447

## 2. 個人情報の利用目的について

当財団はご提供いただいた個人情報について、以下の目的で利用します。下記以外の目的で個人情報を利用させていただく場合には、別途その旨をご連絡いたします。

(1)「教員のための理科実験スキルアップ講座」に関する連絡、事務処理等の運営のため。

## 3. 個人情報の第三者への提供・委託について

お客様の個人情報を第三者に提供または委託することはありません。

## 4. 個人情報のご提供の任意性について

個人情報のご提供は任意ではありますが、必要な情報をご提供いただけない場合は、上記利用目的の遂行に支障が生じる可能性がありますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

## 5. 個人情報に関するお問い合わせについて

お客様よりご提供いただいた個人情報に関して、利用目的の通知、開示、及び開示の結果、当該情報が誤っている場合に訂正又は削除のお申し出をいただいた場合には、速やかに対応いたします。その際、ご本人からのご要請であることを確認させていただく場合がありますので、ご協力いただけますようお願いいたします。

なお、以上のお申し出に対する当財団の個人情報に関する窓口は、次のとおりです。

公益財団法人 日本科学技術振興財団 人財育成部  
「青少年のための科学の祭典」事務局  
電話 03-3212-8447 ファクス 03-3212-8449  
e-mail : saiten@jsf.or.jp

## 6. ご本人の同意について

当財団は上記 1 から 5 までの項目についてご本人のご同意がいただけた場合にのみ個人情報を収集いたします。

制定日 2006年3月23日

改定日 2019年1月31日

財団の個人情報保護方針については [http://www2.jsf.or.jp/00\\_info/policy.html](http://www2.jsf.or.jp/00_info/policy.html) をご覧ください。

財団の個人情報の取扱いについては [http://www2.jsf.or.jp/00\\_info/policy2.html](http://www2.jsf.or.jp/00_info/policy2.html) をご覧ください。